

令和4年4月19日

報道機関各位

熊本大学

くまもと水循環・減災研究教育センター減災型社会システム部門 編
『熊本地震の痕跡からの学び』が出版されました

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター減災型社会システム部門は、令和4年3月31日に熊日出版より、書籍『熊本地震の痕跡からの学び』を出版しました。

本書は、様々な専門分野の研究者、学識者が執筆に関わり、2016年熊本地震で起こったこと、その痕跡、その後の調査等で明らかとなった知見を広くとりまとめています。多様な災害リスクから人々の生命や生活を守ることができる社会、たとえ災害が発生しても被害を最小限に抑え、迅速な復旧・復興に繋げられる社会を創るためのヒント、自然と地域のつながりの再発見をはじめ、様々な学びのきっかけになる一冊です。

[書籍情報]

(タイトル) 熊本地震の痕跡からの学び

(編集) 国立大学法人熊本大学

くまもと水循環・減災研究教育センター 減災型社会システム部門

(出版年月日) 令和4年3月31日

(ISBN) 978-4908313844

(体裁) A5判、並製本、164ページ

(定価) 本体1,800円+税

(URL) <http://shop.kumanichi-sv.net/shopdetail/000000001662>



【お問い合わせ先】

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター

担当：減災型社会システム部門

TEL：096-342-3489

[目次]

まえがき

I 地震と断層のきほん

熊本地震はどんな地震だったか 地震観測からわかること

熊本地震と活断層

地震断層の化石 ーシュードタキライトー

II 熊本地震の痕跡

阿蘇地区 MAP

SPOT 01 布田川断層から離れた地点に生じた微小な地表地震断層 ー阿蘇市一の宮 宮地断層ー

SPOT 02 北西側外輪山の斜面崩壊と砂防対策 ー崩壊したラピュタの道ー

SPOT 03 熊本地震による阿蘇中央火口丘群の被害 ー米塚と蛇ノ尾ー

SPOT 04 阿蘇の大自然の恵みと脅威、そして人々の共生を伝える ー阿蘇火山博物館ー

SPOT 05 さまざまなハザードによって作られる火山の景観 ー後カルデラ火山群での斜面崩壊 烏帽子岳周辺ー

SPOT 06 火山麓でのアースフローと土石流堆積物 ー山王谷川の土砂災害ー

SPOT 07 一度は枯渇した青く澄んだ水源が2年越しに自然復活 ー南阿蘇村塩井社水源ー

SPOT 08 緩斜面で起きた土砂災害 ー高野尾羽根火山の大規模地すべりー

SPOT 09 阿蘇カルデラ内でも確認された布田川断層の過去の動き ー南阿蘇村黒川地区での断層発掘調査ー

SPOT 10 活断層と火山活動によって形作られてきた地形と地質 ー数鹿流崩とその周辺ー

SPOT 11 積極的に導入された減災のための工夫 ー南阿蘇の新たな玄関口、新阿蘇大橋ー

SPOT 12 阿蘇火山の歴史を学ぶ ーヨ・ミュールー

SPOT 13 断層は繰り返し動く ー北向山断層の河床露頭と断層運動で隆起した犀角山ー

SPOT 14 被害を受けるも倒れなかった橋 ー阿蘇長陽大橋ー

SPOT 15 地すべり・斜面崩壊と土地利用 ー南阿蘇村立野地区ー

大津・西原・益城地区 MAP

SPOT 16 熊本地震で現れた御神体 ー大津町瀬田妙見神社ー

SPOT 17 布田川断層に並行する上下変位を主とする活断層 ー西原村小森牧野の出ノ口断層ー

SPOT 18 山体地下水の解放 ー揺ヶ池ー

SPOT 19 布田川断層帯に沿ったルートの復活 ー俵山トンネルルートの橋梁群ー

SPOT 20 活断層上に成長した火山 ー大峰火山と高遊原溶岩ー

SPOT 21 活断層を考慮したインフラの復旧 ー大切畑ダムとその周辺ー

SPOT 22 2016年熊本地震による崩壊で現れた活断層露頭 ー西原村布田の布田川断層露頭ー

SPOT 23 活断層の恐さと恵みを体感できる地域の守り神 ー益城町杉堂の潮井神社ー

SPOT 24 古い町並みに残された断層の痕跡 ー益城町津森地区にみられる4つの活断層ー

SPOT 25 益城町平田に残る地震の痕跡と活断層調査 ー地域住民が守るフィールドミュージアムー

SPOT 26 益城町市街地の地形と分岐した地震断層ー益城町役場～秋津川ー

SPOT 27 活断層が生んだ火と水のゆりかご ー益城町の赤井火山と砥川溶岩ー

熊本市内・県南地区 MAP

SPOT 28 熊本市街地の活断層と2016年のわずかな変位 ー水前寺断層ー

SPOT 29 地震直後の湧水池の水枯れとその後の復活 ー水前寺成趣園ー

SPOT 30 液状化による被害 ー益城と熊本市近見周辺ー

SPOT 31 1889年明治熊本地震と2016年熊本地震で発生した落石 ー奇跡の夫婦岩ー

SPOT 32 熊本地震後も動き続ける日奈久断層 ー御船町高木周辺ー

SPOT 33 熊本地震前震による斜面崩壊 ー御船町下鶴ー

SPOT 34 次の地震を予測するための情報が埋もれている場所 ー日奈久断層帯の活断層調査ー

SPOT 35 断層はざと標本の意義と、その活用に向けて ー熊本地震に関連する断層標本コレクションー

著者一覧

引用文献

あとがき